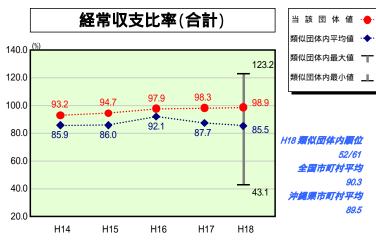
沖縄県 粟国村

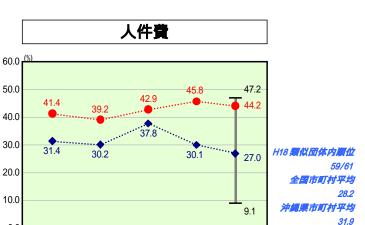
歳出比較分析表(平成18年度普通会計決算)

経常収支比率の分析

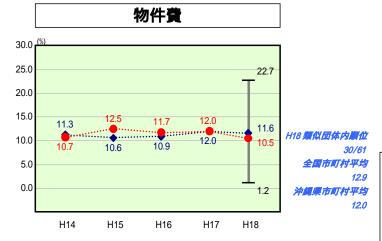
H14

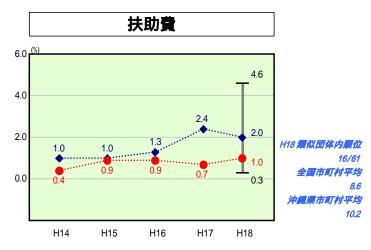
H15



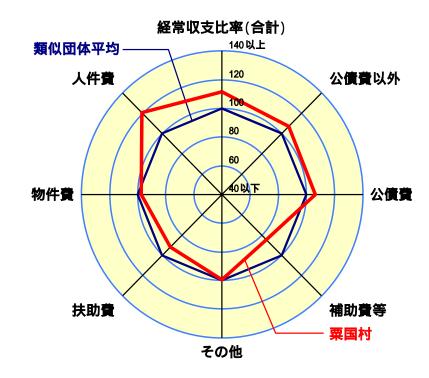


H17





人 口 858 人(H19.3.31現在) 面 積 7.64 k㎡ 歳入総額 1,185,717 千円 歳出総額 1,068,902 千円 実質収支 116,747 千円



- 1 本レーダーチャートは、当該団体と類似団体平均値より算出した偏差値をもとにチャート化したものである。(偏差値は平均を100としている。)
- 2 当該団体の八角形が平均値の八角形より内側にあるほど、歳出抑制等により財政 構造に弾力性があることを示している。
- 3 類似団体とは、人口および産業構造等により全国の市町村を35のグループに分類 した結果、当該団体と同じグループに属する団体を言う。

分析欄

○経堂Ⅳ支比落

普通建設工事減に伴う臨時的歳出の減や公債費の増により、98.9と類似団体の平均を上回っている。公債費以外の人件費、物件費といった同比率を押し上げている経常経費の削減に努め、繰上償還等を行い引き下げに努める。

○人件費:ラスパイレス指数は、83.0と少ないものの人口が1000人未満と少ないため、1000人当たりの職員数が36人と類似団体23人より多くなっている。集中改革プランによる事務事業の見直し等により、平成21年3月までに3人(6.1%)削減する。○物件費

旅費の見直しや消耗品の再利用などで歳出削減に取り組んでいるが、ゴミ処理等や簡易 水道などの委託業務の歳出割合が高いため、横ばいの状態である。 ○公債費

平成16年度から本村は公債費負担適正化計画策定団体に指定されており、同計画に基づく起債抑制等により現在の水準を全国平均の14.8%まで低下させるとともに後世への負担を少しでも減らすためにも今後とも新規事業の採択を控え、新規地方債の発行抑制を図る。

